

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9				
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1		・土曜日や祝日に「人員配置」が理由で休業日がある。開業できるようになってほしい。	少しでも開業日が増やせられるよう設置者である法人と検討を重ねてまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	2		見学できていないのでわからない。 数回しか行ったことがないためわからない。	12月に移転し新しくきれいな建物になりました。ご家族にも安心して利用していただけるように見学していただく機会や働きかけを行いたいと思います。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	9				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5		見学ができていないのでわからない。	放課後児童クラブや児童館との交流はできておりません。日程調整と配置職員ができればいつでも交流することは可能かと感じております。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9				
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	5	1	・保護者同士が出会える機会が欲しい。 ・参加できていないだけでもありませんが、何かあればお誘いください。	ご家族からのご意見もたくさんありますので、新しい事業所の見学も兼ねた意見交換会のような機会を設けていきたいと考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	2		そもそも苦情がないのでわかりません。子どもの困りごとに対応することは迅速かつ適切だと思います。	事業所の運営規定に則り、苦情があった際には適切に対応してまいりたいと考えております。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9				

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1			年2回の法人発行の広報誌や法人のホームページで活動の様子などを発信しています。自己評価の開示もルールに則りホームページで公表しております。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	9				
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	3			緊急時対応をご家族と共有し有事の際に対応できるように早急に行いたいと思います。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	5			年間計画で避難訓練や防災訓練を実施しています。ご家族にも計画を配布しご理解いただきたいと思います。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	9			毎回ルンルンで出かけ、ルンルンで帰ってきます。“連絡ノート”にも本人が楽しんで活動している様子が書かれている。毎回楽しみにしております。	ご家族の皆様のご理解とご協力のおかげでお子さんが通所することを楽しみにしてくれていると感じております。今後ともよろしく願いたします。
	⑱	事業所の支援に満足しているか。	9			このおかげで、こどもがたくさん体験や経験を積むことができている。長期休暇には親も気にせず仕事ができるのでありがたい。子どもの対応等相談もできてありがたい。いつもありがとうございます。	これからもこどもたちの「将来のために、今できる事」を念頭に置いて、たくさん体験や経験を増やしていけるように努めてまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。